

夢の丸太小屋に暮らす

# LOG HOUSE MAGAZINE

## 誌名変更と 誌面リニューアルの ご挨拶

雑誌『Outdoor』の臨時増刊号として第1号が刊行されたのは1985年。以降、約30年にわたり『夢丸』の愛称で皆様に親しまれ、支えられてきた『夢の丸太小屋に暮らす』はこのたび、『LOG HOUSE MAGAZINE(ログハウスマガジン)』に誌名を変更し、誌面・デザインをリニューアルいたしました。

時を経て、より輝きを増すログハウスの素晴らしさ、時代に合わせたログハウスの新しいスタイル、そして何より、ログハウスでの暖かく心地よい暮らしを、より多くの方に知っていただきたい。それが今回の誌名変更、リニューアルの狙いのひとつです。

第1号刊行当時から、『夢丸』の誌面を活気づけ、その世界観を支えてくださったのは、丸太小屋の魅力に取りつかれ、丸太小屋をつくる夢に情熱を傾け、それを現実にした先輩方の活躍でした。当初、ログハウスは「特殊構造建築物」とされ、合法的に建築するには建築基準法38条による大臣認定が必要でしたが、皆様の熱い思いがメーカー各社や各機関の研究開発努力を後押しし、ログハウスは、快適で健康的な住空間を望む多くの人に届けられるようになりました。

昨今、本物志向の高まりを受けて「木の家」の価値が再認識されていますが、建物の骨格を成す構造体がすべて木でつくられているログハウスは、究極の木の家といっても過言ではありません。さらに、新技術を取り入れ、耐久性、調湿性、断熱性にも優れた住まいへと進化を遂げた現代のログハウスは、今後、「丸太小屋」の可能性をさらに広げてくれるであろうと期待しています。

そして、今号で初めてログハウスの魅力に触れたという皆様、ようこそ、素晴らしきログハウスの世界へ。装いを新たにしたこの『LOG HOUSE MAGAZINE』が、皆様の住まいづくりの一助となることを願いつつ、楽しい誌面づくりを進めてまいりますので、ご愛読、ご支援をいただければ幸いに存じます。

『LOG HOUSE MAGAZINE』編集部一同